



# JIM-NET 便り

第6号

発行日 2007年7月1日 日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)事務局  
〒390-0303 長野県松本市浅間温泉 2-12-12  
TEL 0263-46-4218 FAX 0263-46-6229 <http://www.jim-net.net>  
郵便局振込先 <口座記号番号 00540-2-94945 加入者名 日本イラク医療ネット>

## 6号の主な内容

病気と闘う子どもの様子「イラフがほしいもの ～ある父娘の異郷での闘病生活～」

／ 医薬品支援の報告「イラクの医療は今…」／JIM-NET からのお知らせ／イベントスケジュール

## イラフがほしいもの ～ある父娘の異郷での闘病生活～

■ アンマンのキングフセインがんセンターの前を通りかかると、子どもの叫び声が聞こえた。近寄ってみると、小さな女の子が門のそばの壁に張り付いて、ダダをこねている。イラクから来た4歳のイラフだ(右写真)。お父さんが必死でなだめているが、目を三角につり上げて、金切り声をあげるのをやめない。「真夜中にコーラが飲みたいと泣いたり、遊園地に行きたいとごねたり、この子に毎日お金がかかってしょうがない。こうやって泣き喚いてきかないんです!!」そう言うお父さんの目も険しい。

■ イラフはイラクのディアラ県の出身。1年前から頭痛や吐き気が始まり、父親はイラク国内の病院を歩き回るが、正確な診断や治療がなされることがなく、6回も無意味な手術を受け続けた。彼女は後頭部に脳腫瘍ができていたのだ。昨年11月にイラクの医師からヨルダン行きを勧められ、キングフセインがんセンターでの治療が



始まった。もともと石油会社の運転手をしていた父親は親戚から資金を借り集め、父と娘二人だけでヨルダンにやってきた。イラフの下には幼少の弟たちもいるため、母親はディアラに留まらざるをえなかった。がんセンターで直ちに脳腫瘍の摘出手術と放射線療法が施されるが、高額な医療費とアンマンの物価高で父親の資金はあっという間に底をついた。

■ 「まるで物乞いのような姿のイラクから来た小さな女の子と父親がいる。あまりにも気の毒だ。見ていて涙が出てきた。」「紙おむつ(パンパース)を一袋買うお金もないようだ…」

■ 他のイラク人の患者家族や近所の薬局のスタッフなどが、この親子のことを心配していた。冬の間、雨の中、毛布ですっぽりくるんだ娘を肩に担ぎ、病院へ、スーパーへ出かける父親の姿はだれもが知るところとなった。がんセンターの総裁であるヨルダンのプリンセスに直接会って医療費の補助を訴える機会を作ってくれたがんセンターの守衛、1か月分のアパート代の支援を申し出た地元の人、「薬や包帯、パンパース…、必要なものは何でも持っていきなさい」とイラフの手にお小遣いを握らせた薬局の人…、こうしたヨルダンの人たちの助けでイラフは治療を続けている。(JIM-NET や JIM-NET 支援団体でも、滞在費や検査治療費の一部を支援)

■ しかし、父親の一番の悩みはお金ではない。泣き喚いて言うことを聞かないイラフをどうやってなだめるかなのだ。「イラフがほんとうにほしいものはジュースや遊園地じゃない。ママなんだ。それはよくわかっている、でも、どうしようもない」。イラフはもう半年ママの顔を見ていない。親戚のもとに身を寄せている家族を皆、アンマンに呼び寄せることもできないし、イラク人の入国制限の厳しい今、一度イラクに帰ったら、ヨルダンに戻ってくることができなくなるかもしれない。第一、その道のりが危険すぎる。「さびしくなったり、つまらなくなったりしたら、電話してね。一緒に遊ぼうね。クレヨンとスケッチブックもってこようか? それとも風船がいい?」と携帯電話を見せて声をかけると、イラフのマシュマロのようなほっぺに笑顔がもどった、そして、お得意のコチョコチョコ(相手ののどをくすぐる)をやり始めた。どうやらお父さんの当面の問題は解決したようだ。幸い、イラフの治療は順調に進んでいる。しかし、二人の前には「あと10か月」という長い長い道のりが待っている。

リポート 西村 陽子 (JIM-NET/アラブの子どもとなかよくする会)

\*今回は闘病中の子どもたちの中から、特に治療と家族に焦点をあててイラフちゃんを紹介しました。

# イラクの医療は今…

JIM-NET では、イラクの 4 つの病院に医療支援をしています。これまでは作戦ごとの報告が主でしたが、今年度から月ごとに支援の様子を報告していきたいと思えます。

## ■イラクの医療事情は今どうなっていますか？

依然としてイラク保健省から病院への医薬品の供給は 0-5%、ほとんどない状態です。

## ■病院に来る患者の様子はどうですか？

バグダッドの子ども福祉教育病院は病院周辺の治安が安定したため、他の医療施設から患者が送り込まれるようになってきたそうです。(2 月ごろ、周辺の道路は、歩く者は誰でも撃たれる「ホットゾーン」と言われていました。)それでも、患者が通院するのは危険が伴うため、遠方から通ってきている患者には優先的に 1 か月分の薬を渡し、医師が電話で体調を確認しながら治療を続ける、比較的近距离に住む患者には 2 週間分の薬を渡して、途中で薬を受け取りに来てもらうように調整し、よりたくさんの患者が治療を受けられるようにしているとのこと。

## ■病院の様子はどうですか？

セントラル小児教育病院では、医師、看護師をはじめとする多くのスタッフが病院を去ってしまったため、残った医師たちで何から何まで切り回さなければならず、大変な忙しさだそうです。出勤にも命の危険を伴う厳しい状況です。バグダッド市内にある二つの病院は、数に余裕のある薬をわけあったり、必要な薬と交換したり、協力して治療にあたっているそうです。

## ■JIM-NET の医療支援はどうですか？

イラク国内、4 つの病院の医師からの要請に基づき、アンマンで購入した抗がん剤、抗生剤、日本の製薬会社から寄付された抗がん剤を陸路で病院へ直接送ったり、イラク国内の薬局で購入可能な医薬品の購入のための資金を送ったりしました。4 月 5 月の支援の一覧表です。

	4 月	5 月
子ども福祉教育病院(バグダッド)	抗がん剤・抗生剤 約 84 万円	抗がん剤・抗生剤 約 89 万円
セントラル小児教育病院(バグダッド)	抗がん剤・抗生剤 約 138 万円	抗がん剤・抗生剤 約 75 万円
イブン・アシール教育病院(モスル)	抗がん剤・抗生剤 約 93 万円	抗がん剤・抗生剤 約 96 万円
バスラ産科小児病院(バスラ)	現地で医薬品購入資金 約 40 万円	
支援総額	総額 約 355 万円(\$1=120 円)	総額 260 万円(\$1=120 円)

バグダッドの今日の気温は 43 度。7 月 8 月に向かって、これからまだまだ暑くなります。電気も水も十分に供給されないイラクで、子どもたちは病気と闘っています。どうか、より一層の支援をよろしく願います。(6 月以降の支援については、そのつど HP でご報告します。JIM-NET 便りでの報告は数ヶ月分まとめてになりますが、ご了承ください。)

\* JIM-NET で半年に一度開いてきた医療者ミーティング、通称アンマン会議。ヨルダンの首都アンマンで開かれることが多かったため、この名前がつけました。2006 年秋に開いて以降は、話し合う内容もずいぶんと専門的になっています。また、一度に Dr が何人も出てこられる状況でないことや、途中で追い返されてしまうケースもあり、この春は 3 月と 6 月に最低限必要な Dr とミーティングを行ないました。6 月は難民キャンプ訪問も同時に行いました。キャンプでの様子や会った Dr の様子については、参加スタッフが随時報告していきます。

# JIM-NET からのお知らせ

## JIM-NET の新しいロゴ

JIM-NET 便りの表紙を飾ってきたジム子のロゴマークですが、このたびリニューアルしました。新しいロゴは2種類(右図のとおり)です。

ジム子と出会ったのは、2002年。サダムフセイン大統領の信任投票が行なわれる頃に書かれた絵です。ジム子の手にもっているYESは、サダムに賛成のYESでした。戦争で政権が崩壊した後、絵は剥がされ燃やされてしまいました。たとえ子どもの絵であっても政治的に意図されたものを、JIM-NET のロゴマークとして使うことには、最初躊躇しました。



↑新しいロゴ。

しかし、子どもたちの気持ちを考えたら、この看護師の絵の意味は歴史的にも、重要だと思えてきたのです。YESはサダムへの信任ではなくて、イラクの未来に向けてのものであってほしい。そしてイラクの平和に向けてのものであってほしい。そんな思いを込めて、リニューアルしました。次号のJIM-NET 便りからはこちらのロゴに変わります。またJIM-NET 便りの内容や構成などもリニューアルしていきますので、よろしくお願いいたします。

## HP リニューアル

JIM-NET のHP がリニューアルしました。かわいいと評判だった部分は残し、目次ページが大きくなりました。イラク南部のバスラからのニュース、イラク隣国ヨルダン(アンマン)発のニュース、その他単発的に入ってくるイラクのニュースといったように分類し、イラクの子どもたちの様子と医療支援の様子が見やすくなりました。機会がありましたら、ぜひご覧下さい。→<http://www.jim-net.net/contents.html>

## サブリーンのポストカード

JIM-NET 便りでも紹介してきましたサブリーンのポストカード(4枚組)が完売となります。郵便振替による注文は誠に勝手ながら6月いっぱいまで終了させていただきました。また注文の際にはたくさんのメッセージもいただき、ありがとうございました。この春、サブリーンは眼のがんが再発してしまいました。彼女は泣きながら「どうせ死ぬんでしょ? 家に帰りたい! 家族のそばで死なせて!」と訴えました。医師は困り、院内学級でおなじみのイブラヒム先生やサブリーンの小さな弟、日本で彼女の絵を取り入れた「チョコ絵本」なども見せてなぐさめたり説得しました。右目の腫瘍を摘出して、4月30日、無事に退院しました。サブリーンは、久しぶりに家に帰れたのでとってもうれしそうでした。しかし、がんが再発した場合は、直る確率はとても低くなってしまいます。主治医の話では、ここ数か月が勝負だそうです。サブリーンが素敵な絵をこれからもたくさん描けるように支援を続けていきたいと思えます。

## 2007年度 JIM-NET 役員について

去る5月10日、JIM-NET 運営委員会で、新年度の事務局役員の改選が行われ、鎌田實代表、佐藤真紀事務局長の留任が承認されました。JIM-NET は、これまでと同様、皆様の篤い支援をいただきながら、より実効性のある医療支援を目指して活動を行っていきたくと思えます。どうぞこれからもJIM-NET の活動への変わらぬご理解・ご支援をお願いいたします。

## 「限りなき義理の愛作戦 2007」報告

今年1月から3月にかけての「限りなき義理の愛作戦 2007」はピーク時の混乱なども多々ありましたが、皆様からの大小さまざまなご協力をいただき、終了することができました。皆様からの寄付はバレンタイン 2070件、ホワイトデーが694件。合計で2,764件にのぼりました。そして、いただいた寄付は13,928,195円になりました(6月25日)。多々の協力をしてくださった皆さま、本当にありがとうございました。イラクへ送った薬についての報告は、参加してくださった皆さまに文面で夏にお届けします。

# JIM-NET イベントスケジュール

## 8月のイベント

8月1日(水)～18日(土) 京都府宇治市

【絵画展】イラク 白血病と闘う子どもたち

■会場:コーヒーハウスパレット

■主催:グループハンドベル ■協力:JIM-NET

\*3週間にわたって、絵画展ができることになりました。

8月3日(金)～8日(水) 大阪府堺市

【絵画展】イラク 白血病と闘う子どもたち

■会場:ダイヤモンドシティ・プラウ 1階 ノースコート

■主催・お問合せ:大阪府堺市人権推進課

\*25枚の絵画展「イラク 白血病と闘う子どもたち」と、サブリンを中心にした10枚の絵画を同時に展示します。

8月6日(月) 秋田県秋田市

【講演会・コンサート】世界に届け平和のメッセージ 2007

「ヒロシマ」・「ナガサキ」の心を世界へ。

「イラクの」子供たちに愛を

■会場:秋田拠点センター アルヴェ(多目的ホール 2階)

■時間:13:30開場、14:00～16:00 ■入場無料 350席  
(整理券が必要です。ヤマハ秋田店にて取り扱い中)

■講演:「被爆体験の全体像」…木村緋紗子さん(宮城県原爆被害者の会 事務局長)、「イラクの子どもたちの現状」…佐藤真紀(JIM-NET 事務局長)、「アンジェラスの鐘」一部放映(長崎原爆アニメ)

■出演者:聖霊高校ハンドベル部他、AKITA ワールドピースの吹奏楽団、合唱団など

■主催・問い合わせ:聖霊高校ハンドベル部

010-833-7311(熊谷)

\*当日は講演のほかに JIM-NET のパネル展示もいたします。また当日会場での募金は「被爆者の会」と「イラクの子どもたち」への支援にまわります。

## 9月のイベント

9月16日(日) 長野県松本市

【上映会】六ヶ所村ラブソディー

■会場:松本市中央公民館 6階

■時間:10時、13時、18時の3回上映

15時からは監督トークがあります。

■料金:前売り800円、当日1,000円、高校生500円  
小中学生無料

■主催:六ヶ所村ラブソディー上映実行委員会

■後援:松本市、松本市教育委員会、信濃毎日新聞社他

■協力:松本市中央公民館

■お問合せ:JCF 0263-46-4218

\*松本での上映が実現することになりました!! JIM-NET も実行委員に参加しています。

## 10月のイベント

10月27日(土)・28日(日) 横浜市

【イベント】横浜国際フェスタ 2007

■時間:10:30～17:00

■会場:パシフィコ横浜 展示ホール ■入場無料

■主催:横浜国際フェスタ 2007 組織委員会

\*昨年に引き続き、今年も出展いたします。

## イブラヒムスピーキングツアー

バスラ院内学級のイブラヒム先生がこの夏、日本にやってきました! 院内学級のほか、薬の調達や子ども達の通院支援まで毎日奮闘している様子を中心にイラクの様子を各地で講演します。主な会場は次の通りです。

8月9日 大阪 午後6時30分から  
エルおおさか 5階研修室2、参加費:500円  
『バスラ院内学級からのレポート』

8月12日 広島

8月15日 徳島 牟岐町海の総合文化センター 17:30開演  
入場料500円(高校生、お遍路さん無料)

8月18日 長崎

8月19日 福岡県久留米市 午後14-16時

8月20日から25日まで 東京  
24日 横浜 みなとみらいアネックス  
午後から絵画展・バザーなどを開始、夜講演  
25日 東京 13:00から カタログハウス  
「鎌田實 vs イブラヒム『命の対話(仮題)』」

8月26日から8月31日まで 北海道

28日 旭川にて夜講演

29日 札幌にて夜講演

9月1日 東京 午後 カフェスロー

9月2日 東京・四谷 15時～「イラクのこと、もっと教えて!」  
スペース「天夢(てんむ)」(エイトスター・ダイヤモンドビル 2F)にて 入場無料で募金をお願いします。  
予約先:湯川れい子音楽事務所 03-3702-3380

9月3日から7日あたりまで 長野県内を予定

\*7月10日時点でのスケジュールですので、まだまだ予定の追加があります。詳しくは事務局までお問合せください。また、招聘の趣旨などは、同封のチラシをご覧ください。

## PEACE GLOBE チャリティコンサート

9月8日(土) 神戸 萬屋宗兵衛 18時より

9月9日(日) 広島 ゲバントホール 15時より

9月22日(土) 東京 自由学園明日館講堂 16時より

■開場:各会場とも30分前から

■出演:田中ルミ子さん(ピアノ弾き語り)、梅田富子さん(朗読)

■前売り:2,500円

■主催:PEACE GLOBE

■チケット予約:<http://homepage2.nifty.com/peaceglobe>

\*コンサート純益の一部が JIM-NET へ寄付されます。チケット前売り開始中です。